

学力向上プラン〔 社会 〕科 1

研究主題 「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」 副主題 ～特別な教育的支援の視点をもった支援の工夫～		
仮説 各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。		
教科研究のUD化テーマ	視覚に訴える授業展開から、発問を工夫することで、社会的思考・判断力を高める授業	
教科における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○新聞記事や、ニュース番組に関心を持つ。(意欲・関心・態度) ○グラフ、資料から、原因・結果を考察できる。(思考・判断) ○グラフ、資料を読み取り、表現することができる。(資料活用) ○小テスト、ワークシート、調べ学習に積極的に取り組む。(知識・理解)	
	焦点化 ・ 本時の課題と授業の流れを明確にする。	視覚化 ・ ワークシートの活用 ・ 動画、画像、パワーポイント、新聞記事などの活用
	共有化 ・ 班活動やペア学習で、グラフ、資料を読み取り、お互いの考え方や見方を共有する。 ・ 学級全体に発表することで、班員と全体との意見の共有化を図る。	個別の配慮等 ・ 机間巡視や声掛けで、つまづきに気づく。 ・ 個別のヒントを与えることで、参画を促す。 ・ 指示が徹底しているかを、確認しながら進める。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○授業評価アンケートで「授業内容がわかる」という項目で、「4」評価を100%に近付ける授業展開。 ○上記の100%に近づくことで、生徒がさらに授業をよく理解しようと積極的に努力するのではないかと考える。	
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○小ボードに本時の流れを掲示する。 ○今、何をする時を明確に指示・確認・机間巡視のサイクル化。 ○班活動やペア学習での、助言・声掛け。	

学力向上プラン〔 社会 〕 科 2

研究主題	「基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化」
副主題	～特別な教育的支援の視点をもった支援の工夫～
仮説	各教科を中心に、通常学級に在籍する特別な支援を要する生徒を念頭におきながら支援することで、学習活動への意欲が高まり、基礎学力が定着するであろう。

教科研究のUD化テーマ	視覚に訴える授業展開から、発問を工夫することで、社会的思考・判断力を高める授業	
教科における方向性	教科で目指す子どもの姿 ○新聞記事や、ニュース番組に関心を持つ。(意欲・関心・態度) ○グラフ、資料から、原因・結果を考察できる。(思考・判断) ○グラフ、資料を読み取り、表現することができる。(資料活用) ○小テスト、ワークシート、調べ学習に積極的に取り組む。(知識・理解)	
	焦点化 ・本時の課題と授業の流れを明確にする。	視覚化 ・ワークシートの活用 ・動画、画像、パワーポイント、新聞記事などの活用
	共有化 ・班活動やペア学習で、グラフ、資料を読み取り、お互いの考え方や見方を共有する。 ・学級全体に発表することで、班員と全体との意見の共有化を図る。	個別の配慮等 ・机間巡視や声掛けで、つまずきに気づく。 ・個別のヒントを与えることで、参画を促す。 ・指示が徹底しているかを、確認しながら進める。
個人研究の方向性	個人研究テーマ ○積極的な班活動の行い方。	
	基礎学力の向上を目指した授業のユニバーサルデザイン化のための工夫 ○班活動において、交代で発表することによって表現力を身につけ、また、他の班の意見を聴覚と視覚でとらえることにより、自ら考える態度を育てる。	